

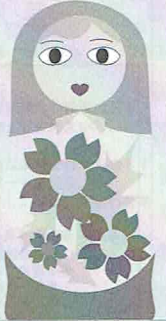


# プリローダ

第75号  
(NPO 第25号)

【ПРИРОДА】プリローダ=ロシア語で“自然”という意味をあらわす

発行：令和5年6月15日



むさしの・多摩・ハバロフスク協会は、東京都武蔵野市で生まれた、「寒帯林保全」、「自然体験活動」、「国際交流」などを行う NPO 法人です。

## 生き残って、満開となった1本のエゾヤマザクラ

5/28開催の当協会の2023年度総会を前に、ハバロフスクから十数枚の写真が届きました。その中の1枚に、どう見てもサクラに見える1本の満開の樹木の写真があり、慌てて問い合わせをしたところ、2012年の平和慰霊公苑に記念植樹を行った際に、植林ツアーの専属運転手のビクトルさんに差し上げた苗木の1本だということがわかりました。

実は、平和慰霊公苑の記念植樹は当時の在ハバロフスク日本総領事館の方々の依頼を受けて、当協会が北海道の業者に苗木の手配を行い、在京の大学で輸出の許可がおりるように根の処理を行っていただき、成田空港の防疫機関の審査を受け、苦勞して50本ほどのエゾヤマザクラの苗木（30～50cmの長さ）を持参して行ったものでした。しかし、当日に大々的なセレモニーを行いテレビニュースにもなったせいも、植樹を行った苗木は、数日のうちにほとんどハバロフスク市民がお持ち帰り?!になってしまい、翌年に確認した時には、数本残ったものも寒さで全滅してしまい、本当に残念に思っておりました。

それが、なんとビクトル運転手の手で大事に育てられており、時々数個の花芽をつけることはあったけれど、11年目にして初めて満開になったというのです。なんと素晴らしいことでしょう。これは生物学的にも貴重な出来事だと考えます。

この嬉しいニュースに、思わず満開のサクラに一日も早い平和を祈らずにはいられない気持ちになりました。



ビクトルさんが育てて下さったエゾヤマザクラ



2012年当時のサクラ苗木



2012年 平和慰霊公苑でのサクラの植樹

# 2023年度総会資料

## 議案第1号

### 2022年度 事業報告書

特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会

#### 1 事業の成果

環境交流事業は、オンライン会議による環境セミナーを実施予定でロシア太平洋国立大学と共に準備を進めていたが、国際情勢の影響で中止となった。  
また、ロシア料理を楽しむ会事業は、11月から3月に延期をしたものの、新型コロナウイルス感染症の完全な収束がみられなかったため、役員のみで交流準備事業として試食会を銀座ロゴスキーで実施した。広報紙ブローダの発行は1回行い、総会報告ほかロシアの絵本の紹介を行った。また、協賛をした冊子の配布を行い、ロシア極東シカチアランの文化の啓発に貢献した。

#### 2 事業の実施に関する事項

##### (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【131】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ロシア極東における森林の保全と国際協力事業	日本とロシアのオンライン環境交流セミナーを開催予定で準備をしていたが、国際情勢の影響で中止となった。			2人			23
ロシアの芸術、文化、芸術等を普及啓発する事業	ロシア料理を楽しむ会の交流準備事業としてロゴスキーにて試食会を行った。	2023.3.27	銀座ロゴスキー	6人	当協会役員	6人	50
その他この法人の目的達成に必要な事業	広報紙ブローダを発行して広く活動を紹介した。	2022.7.1		3人	協会会員他一般市民	300人	58

##### (2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

書式第13号(法第28条関係)

議案第2号

### 2022年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会  
(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A) 経常収益			158,000
1 受取収益			
	正会員受取会費	73,000	
	賛助会員受取会費	83,000	
2 受取寄附金			0
	受取寄附金	0	
	施設等受入評価益	0	
3 受取助成金等			0
	受取補助金	0	
4 事業収益			50,706
	ロシア料理交流準備事業収益	50,706	
5 その他の収益			24,295
	受取利息	1	
	為替差益	24,294	
経常収益計			241,001
(B) 経常費用			
1 事業費			0
(1) 人件費			
	給料手当	0	
	役員報酬	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
(2) その他経費			131,054
	通信運搬費	0	
	通訳翻訳費	22,752	
	消耗品費	57,596	
	印刷製本費	50,706	
	食費	0	
	減価償却費	0	
事業費計			131,054
2 管理費			0
(1) 人件費			
	役員報酬	0	
	給料手当	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
(2) その他経費			108,473
	通信運搬費	51,661	
	通訳翻訳費	0	
	消耗品費	20,350	
	印刷製本費	19,698	
	交際費	10,206	
	会議費	4,700	
	旅費交通費	0	
	手数料	1,858	
管理費計			108,473
経常費用計			239,527
当期経常増減額(A)-(B)・・・①			1,474
(C) 経常外収益			0
	固定資産売却益	0	
	過年度損益修正益	0	
経常外収益計			0
(D) 経常外費用			0
	固定資産売却損	0	
	災害損失	0	
	過年度損益修正損	0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額(C)-(D)・・・②			0
税引前当期正味財産増減額(①+②)・・・③			1,474
税引前当期正味財産増減額(①+②)・・・④			0
法人税、住民税及び事業税・・・⑤			662,573
前期繰越正味財産額・・・⑥			662,573
次期繰越正味財産額(③-④+⑤)			664,047

書式第15号(法第28条関係)

## 事業報告用

### 2022年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会  
(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A) 資産の部			
1 流動資産			
	現金預金	776,047	
	未収金	0	
	棚卸資産	0	
流動資産合計・・・①			776,047
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			0
	車両運搬具	0	
	什器備品	0	
(2) 無形固定資産			0
	ソフトウェア	0	
	借地権	0	
(3) 投資その他の資産			0
	敷金	0	
	長期貸付金	0	
固定資産合計・・・②			0
[A] 資産合計 ①+②			
(B-1) 負債の部			
1 流動負債			
	前受会費	112,000	
	未払金	0	
	預り金	0	
流動負債合計・・・③			112,000
2 固定負債			
	長期借入金	0	
	退職給付引当金	0	
固定負債合計・・・④			0
負債合計(③+④)			112,000
(B-2) 正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	662,573	
	当期正味財産増減額	1,474	
正味財産合計			664,047
[B] 負債及び正味財産合計[B-1]+[B-2]			776,047

## 2022年度監査報告書

2022年度「特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会」

収入支出決算書および事務執行については、2023年5月7日に監査に付され、帳簿・領収書ならびに関係書類を照会した結果、決算の計数は正確なものであり、また、事務は適正に執行されていることを認めます。

2023年5月7日

監事 落合 恒

議案第4号

2023年度役員・顧問の選任について(案)

特定非営利活動法人むさしの・多摩・ハバロフスク協会役員として、定款第14条第1項にしたがって、以下のものを役員として選任します。  
なお、各役員任期は、定款第16条第1項により、2年とします。

変更年月日 変更事項	役名	(フリガナ) 氏名	住所又は居所	備考 (現職)
2023年 7月7日再任	理事	アンソク アサヒ 安藤 栄美	東京都武蔵野市吉祥寺東町 1丁目15番25号	理事長
2023年 7月7日再任	理事	オザキ ケイコ 田崎 桂子	東京都小金井市東町 1丁目17番6号	副理事長
2023年 7月7日再任	理事	ヤマモト セイジロウ 山本 誠一郎	東京都西東京市新町5丁目 1番1号セピアコート107号	副理事長
2023年 7月7日再任	理事	ヨダ ヨシユキ 依田 和也	東京都府中市美好町 1丁目11番地の2	
2023年 7月7日再任	理事	タケカワ シンジロウ 武川 俊二	神奈川県座間市相模が丘 3丁目53番7号	
2023年 7月7日再任	理事	カネノ アサヒコ 菅野 昭彦	東京都武蔵野市桜堤 3丁目36番地15	
2023年 7月7日再任	理事	ミヅノ ヒロユキ 三浦 和真	東京都武蔵野市八幡町 2丁目2番1号	
2023年 7月7日再任	理事	ウチノ イナヒコ 内田 彰	東京都港区台場1丁目3番 2-707号	
2023年 7月7日再任	監事	オカベイ ワカブ 落合 恒	東京都武蔵野市境5丁目2番23号	

※永田秀樹理事は、令和5年7月6日をもって任期満了にて退任されます。  
※理事長及び副理事長は、定款第14条第2項にしたがって、理事会で互選します。

議案第5号

2023年度事業計画(案)

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会

- 事業実施の方針  
世界情勢の回復は未だ見込みが立たないため、ハバロフスクにおける植林事業は難しい状況にある。しかし、当協会は「文化・芸術・スポーツの国際交流は何事にも妨げられない」との考えから、ロシアとの交流は変わらず続けていく所存である。  
ただ、直接的な交流はロシアからの連絡を待ち、本年度は国内において可能な活動を行うものとする。例年通り、広報紙ブリローダの発行は行い、出来る限り現地の様子のレポートも行う。  
ロシア料理を楽しむ会は新型コロナ5類移行に伴い、通常通りの開催をめざし、ロシア文化の啓蒙や国内のロシアンレストランの支援にもつなげる。  
また、世界情勢が安定し、ロシア太平洋国立大学からの連絡があった場合は、環境セミナーをオンライン会議等で実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【200】千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の予定額(千円)
ブリローダ(広報紙)発行事業	広報紙を発行して広く活動を紹介する。	年間1~2回		3	会員ほか広く500	120
ロシア料理を楽しむ会事業	国内においてロシア料理を堪能する主催事業を行う。	2023.10	東京都内	2	会員ほか広く10	50
環境セミナー事業	ロシア太平洋国立大学と共催で講演会を行う。	2023.秋	オンライン等	5	日本とロシアの環境に関心のある方々	30

議案第6号

2023年度活動計画書(案)

特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
<b>(A) 経常収益</b>		
1 受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	120,000 120,000	240,000
2 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益	10,000	10,000
3 受取助成金等 受取補助金(植林事業)	0	0
4 事業収益 植林事業収益 ロシア料理を楽しむ会事業収益 ブリローダ事業収益	0 50,000 0	50,000
5 その他の収益 受取利息	0	0
<b>経常収益計</b>		<b>300,000</b>
<b>(B) 経常費用</b>		
1 事業費 (1) 人件費 給料手当 役員報酬 作業日当	0 0 0	0
(2) その他経費 植林費 会場費 旅費交通費 宿泊費 食費 通信運搬費 通訳翻訳費 消耗品費 印刷製本費 接待交際費 会議費 謝金 支払手数料 施設利用料 保険料 公租公課 施設等評価費用 減価償却費	0 0 0 0 50,000 1,000 20,000 5,000 114,000 0 0 10,000 0 0 0 0 0 0	200,000
<b>事業費計</b>		<b>200,000</b>
2 管理費 (1) 人件費 役員報酬 給料手当	0 0	0
(2) その他経費 旅費交通費 接待交際費 消耗品費 印刷製本費 会議費 支払手数料 広告費 減価償却費	30,000 0 2,000 20,000 3,000 45,000 0 0	100,000
<b>管理費計</b>		<b>100,000</b>
<b>経常費用計</b>		<b>300,000</b>
<b>当期経常増減額 (A)-(B)・・・①</b>		<b>0</b>
<b>(C) 経常外収益</b>		
固定資産売却益 過年度損益修正益	0 0	0
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>		
固定資産売却損 災害損失 過年度損益修正損	0 0 0	0
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 (C)-(D)・・・②</b>		<b>0</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 (1)+(2)・・・③</b>		<b>0</b>
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		654,047
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>		<b>654,047</b>

特定非営利活動法人  
むさしの・多摩・ハバロフスク協会 顧問名簿

2023年度の「特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会」の顧問は、以下のとおりとします。

2023年5月28日現在

	氏名	就任日
顧問	土屋 正 忠	平成 21 年 4 月 18 日
顧問	稲 葉 孝 彦	平成 21 年 4 月 18 日
顧問	中 野 哲 夫	平成 21 年 4 月 18 日
顧問	長 島 昭	平成 23 年 6 月 26 日
顧問	田 村 俊 介	平成 25 年 6 月 20 日

※議案第3号は役員報酬の有無を示す資料ですが、全員が無報酬であり、役員名簿とほぼ同じ形式なので省略しました。  
また、全ての議案は承認されましたので(案)の文字は消されています。

# 2023年 ハバロフスクの春



4月下旬のハバロフスク これも春の風景とのこと



2017年に植樹したアムール河岸



花壇やジョギングコースも整備された河沿いの遊歩道



インツーリストホテル



タンポポも花盛り



坂道からのスパソブレオブラジェンスキー教会



すでに遊覧船も再開しているアムール河



展望台から中州を眺める



2018年に植樹したシカチアリヤン

植林ボランティアツアーの思い出のエピソードを募集します！！  
写真や当時の感想のメモ等でもかまいません。  
メール・FAX/ お手紙などで下記事務局までお寄せください。

## プリローダ 第75号

発行日 令和5年6月15日 発行 NPO法人むさしの・多摩・ハバロフスク協会  
住所 東京都武蔵野市吉祥寺東町1-15-25 TEL/FAX 0422-23-5351  
E-mail mail@mtxa.org URL https://mtxa.org/  
発行人 安藤 栄美 編集 田崎 桂子  
広報委員 山本誠一郎、木崎 剛、落合 恒、内田 彰、内田 央、内田 周  
印刷 巧芸印刷株式会社

## 編集後記

5月28日の総会にて、久々に皆さんにお目にかかれて、大変嬉しく存じました。  
ハバロフスクから届いた写真では、過去に植樹をした苗木がしっかり成長している様子もわかり安心しました。  
こちらからは総会の様子などの写真をお送りしましたが「長い間会えないけれど、久しぶりに(写真で)会えた気がしました！」とのお返事が届いています。